



市のカンタン料理 動画で誰でも

「広報ひらかた」人気コーナー 職員が映像化

「広報ひらかた」に毎月掲載の地元野菜を使った簡単レシピを紹介する「枚方キッチン」を、広報課職員が動画にして市ホームページや公式SNSで公開している。

平成28年9月号のスタート以来「おいしく手軽で毎回挑戦しています」「広報紙を捨てられない」など毎月反響がある人気コーナーで、動画による情報発信の充実により市の魅力を高めることが狙い。第1弾は今年6月号掲載の「彩り野菜の和風ピクルス」で長さ2分23秒。今後も2カ月に1回程度の制作を目指す。



★「枚方キッチン」の発案は3年前に遡る。きっかけは「どうすればもっと広報紙に親んでもらえるのか」と紙面リニューアルに頭を悩ませていた広報課の担当職員が、市役所のすぐ近くにできたばかりの商業施設「枚方T-SITE」を訪れたとき。「食」に関する書籍や雑貨が並ぶフロアを目の当たりにして、「誰もが好きな『食べること』が目飛び込めば手に取ろうと思ってくれるかも」と思い立った。

★平成30年9月号までは保健センターや学校給食が提供する栄養バランスに配慮した世代別のお勧めメニューを紹介した。幼児向けには親子で一緒に作れる「りんごのトースト」、40代以降の壮年期には低カロリーで満腹感が得られる「ひじきのマリネ」、高齢者向けには一品で栄養満点の「鮭とひじきの炊き込みご飯」などで、材料や作り方の一覧だけでなくヘルシーなポイントや食事の大切さについても触れるようにした。

★平成 31 年 10 月号からは「旬の野菜の簡単レシピ」と題して地元野菜を使ったメニューの紹介をスタートするなど、今年 7 月号掲載の「七夕そうめん」で 32 品目を数える。毎月 200 件前後寄せられる広報ひらかたへの感想でも「早速作ってみます」「紙面を切り抜いて保存しています」「広報紙を捨てられない！」など毎号多くの反響が寄せられ、一番の人気コーナーとして定着している。

★広報課は今年度、市民に役立つ動画を作る目標を掲げており、反響が大きい「枚方キッチン」に着目。動画制作を思いついた。レシピを担当する保健センターに協力を依頼し、第 1 弾として今年 6 月号掲載の「彩り野菜の和風ピクルス」に挑戦することになった。

★第 1 弾では、キュウリやパプリカを切ったりニンジンの皮をむいたりなどの下準備から、鍋に水を入れてだしをとって調味料を入れてレンコンなどを茹で、ガラスボウルに入れて冷やすなどの工程を、調理する保健センター栄養士の手元を真上近くからアップで撮影。テンポ良く見せるため、あえて少し早回しにするなどの工夫も加え、2 分 23 秒の動画が完成した。

★撮影や編集は広報課所有の一般的なハンディタイプのビデオカメラとパソコンソフトを使用し、撮影や編集の方法は広報課職員がインターネットの料理動画掲載サイトなどを参考に独自で研究。映像を際立たせるため照明器具も使用している。

★動画は広報 6 月号が発行された直後の 5 月 31 日に市公式 SNS のフェイスブックとユーチューブにアップした。再生回数はこれまでにあわせて 600 回程度だが、担当者は「料理をあまりしない人にも『作れそう』と思ってもらえる手軽さを目指した。第 2 弾は時間をもう少し短くするなどさらに工夫して再生回数をアップしたい。『食』も楽しめるオモロい枚方、発信していきます！」と意気込んでいる。

★動画は市ホームページ

(<https://www.city.hirakata.osaka.jp/vod/0000024091.html>) や市公式 YouTube (<https://www.youtube.com/watch?v=Tr1Y4Tdx1XM>) ・ SNS など公開中。

<お問い合わせ>

市長公室 広報課 ☎ : 072-841-1258、FAX : 072-846-5341